

福祉だより

社会福祉法人 泊村社会福祉協議会

第72号

令和2年6月30日発行



泊村在宅老人デイサービスセンターでは、利用者の心身の状態に合わせて、要介護状態の改善や悪化防止を図るため、計画的な支援の提供に努めております。プログラムとして、認知症予防を目的としたレクリエーションなどにも取り組んでおり、利用者の要望を聞きながら、カレンダー制作や塗り絵などの活動を提供しております。

●社会福祉法人 泊村社会福祉協議会

〒045-0202 古宇郡泊村大字茅沼村500番地の2
TEL 0135-75-3761 FAX 0135-75-3763
メールアドレス tomari-syakyo@ak.wakwak.jp
ホームページ <http://www.tomarimura-syakyou.or.jp>

●泊村社会福祉協議会 訪問介護事業所

TEL 0135-75-3010 FAX 0135-75-3763

●泊村在宅老人デイサービスセンター

TEL 0135-75-3363 FAX 0135-75-3763

令和2年度 事業計画・予算

■泊村社会福祉協議会

〈基本方針〉

我が国では、少子高齢化や人口減少が一段と進行し、泊村もその例外でなく、高齢化率は全道平均を上回る40.17%(令和2年2月末現在)に達しています。また、世帯構成の変化やライフスタイルの多様化等により、かつての地域での相互扶助や家族同士の助け合いなど、地域・家庭・職場といった人々の生活の様々な場面において機能していた支え合いの基盤は弱まっています。厚生労働省では、「『地域共生社会』の実現に向けて」を公表し、制度・分野ごとの支え手、受け手という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が「我ごと」として参画し、人與人・人と資源が世代や分野を超えて「丸ごと」つながる「我が事・丸ごと」の地域共生社会の実現を目指しています。本会においても、住民の自主的な活動推進をはじめ、地域福祉を推進する、中核的団体として、泊村住民の福祉ニーズに常に関心を持って、各種事業を推進して参ります。また、昨今増加している大規模自然災害が万が一発生した場合に備え、新たに「災害ボランティアセンター運営マニュアル」の作成に取り組み、完成を目指します。



ワークキャンプ事業



ふれあい広場



社会を明るくする運動



団体関係(事務局)
・老人クラブ連合会(上)
・身体障がい者福祉協会(下)

■泊村在宅老人デイサービスセンター

〈基本方針〉

泊村在宅老人デイサービスセンターでは、「在宅の居宅老人等に対し、各種サービスを提供することによって当該老人の生活の助長、社会的孤独の解消、心身機能の維持向上等を図ること」や「利用者の心身の特性を踏まえて、要介護状態の軽減や悪化防止を図るため、又は要介護状態にならない予防的支援を目的として計画的な支援の提供に努める」ことを事業目的として掲げています。この事業目的に沿ってケアプランを基に、個々の利用者の通所介護計画を作成し、サービスの提供を行っております。



クリスマス会



外出レク

■訪問介護事業所

〈基本方針〉

- ①介護保険法・障害者総合支援法の主旨に沿って、利用者が要介護状態になった場合においても、可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう、入浴、排泄、食事の介護、その他生活全般にわたる援助を行うことにより、利用者の心身機能の維持回復を図り、もって利用者の生活機能の維持又は向上を目指します。
- ②利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立ってサービス提供するよう努めます。
- ③関係市町村、地域の保健・医療・福祉サービスとの綿密な連携を図り、総合的なサービスの提供に努めます。
- ④提供するサービスの質の評価を行い、その改善を図ります。



お出かけサービス

■令和2年度 資金収支予算書

収 入		支 出	
会費収入	750,000円	人件費支出	66,951,000円
寄附金収入	10,000円	事業費支出	26,859,000円
経常経費補助金収入	40,033,000円	事務費支出	6,780,000円
受託金収入	62,242,000円	貸付事業支出	101,000円
貸付事業収入	100,000円	共同募金配分金事業費	490,000円
介護保険事業収入	1,175,000円	助成金支出	220,000円
障害福祉サービス費等収入	183,000円	固定資産取得支出	0円
受取利息配当金収入	4,000円	積立資産支出	3,328,000円
その他の収入	232,000円	サービス区分間繰入金支出	100,000円
サービス区分間繰入金収入	200,000円	予備費	100,000円
収入合計	104,929,000円	支出合計	104,929,000円

令和元年度 事業報告・決算

(1)…法人運営事業

- ・理事会年5回開催
- ・評議員会年2回開催
- ・監事監査年4回開催
- ・委員会等年13回開催



(2)…福祉振興推進事業

- ・除雪サービス事業
利用世帯:30世帯 ボランティア:15名
- ・緊急時移送サービス 実施回数:2回
- ・お出かけサービス 実施回数:34回
- ・福祉用具等貸出 貸出件数:10件



(3)…福祉啓発推進事業

- ・第73回小樽・後志社会福祉大会 8/23開催
- ・ふれあい広場の開催 10/18開催
- ・福祉に関する広報紙発行 年4回発行
- ・ホームページの活用 毎月更新



(4)…地域活動推進事業

- ・社会を明るくする運動の啓発 7/24開催
- ・ワークキャンプ事業(中学生) 8/29~30開催
- ・出張福祉講座(小学生) 2/24開催
- ・ふれあいサロン活動助成事業 申請:1件
- ・赤い羽根共同募金 募金額:412,981円
- ・地域歳末たすけあい運動 募金額:373,000円(一部 歳末見舞金事業に充当)
- ・ボランティア送迎活動 実施回数:35回 家庭支援活動 実施回数:3回



(5)…貸付金事業

- ・生活福祉貸付事業 申請:4件
- ・愛情資金貸付事業 申請:1件
- ・緊急小口資金 申請:1件

(6)…泊村受託事業

- ・配食サービス事業(泊村受託事業) 提供食数:11,120食
- ・愛のふれあい訪問活動(泊村受託事業) 提供食数:1,811食
- ・軽度生活援助事業(泊村受託事業) 利用者数:397名
- ・日常生活支援事業(道社協受託事業)

(7)その他

- ・泊村老人クラブ連合会の事務局運営
- ・泊村身体障害者福祉協会の運営



第73回 小樽・後志社会福祉大会

ミニデイサービス 年間利用者数

介護度区分	総合事業	要支援1	要支援2	合 計
実人員	20	0	0	20
延利用人数	557	59	0	616

デイサービス 年間利用者数

介護度区分	総合事業	要支援1	要支援2	要支援1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
実人員	17	20	6	10	7	2	2	0	64
延利用人数	717	849	309	550	383	14	61	0	2,883

訪問介護 年間利用者数

介護度区分	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	要支援1	要支援2	事業対象者 (生活支援)	障がい	軽度(通院)	合 計
実人員	19	28	3	3	0	34	0	12	12	389	500
延利用人数	50	61	6	6	0	138	0	99	83	1,492	1,935

令和元年度 貸借対照表

資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	8,416,474円	流動負債	7,793,673円
現金預金	6,951,288円	事業未払金	6,838,556円
事業未収金	1,465,186円	預り金	11,016円
固定資産	23,793,186円	職員預り金	944,101円
基本財産	1,000,000円	固定負債	19,247,775円
定期年金	1,000,000円	退職給付引当金	19,247,775円
その他固定資産	22,793,186円	負債の部合計	27,041,448円
車両運搬具	1,349,106円	純 資 産 の 部	
器具及び備品	295,184円	基本金	1,000,000円
ソフトウェア	0円	国庫補助金等特別積立金	1,349,105円
長期貸付金	50,000円	その他の積立金	2,212,689円
退職手当積立基金預け金	3,776,060円	社会福祉事業推進積立金	1,543,191円
退職給付引当資産	15,779,645円	愛情資金貸付事業積立金	669,498円
社会福祉事業推進積立資産	1,543,191円	次期繰越活動増減差額	606,418円
資産の部合計	32,209,660円	純資産の部合計	5,168,212円
		負債及び純資産の部合計	32,209,660円

令和元年度 資金収支決算書

収 入		支 出	
会費収入	710,000円	人件費支出	64,486,004円
寄附金収入	100,000円	事業費支出	23,495,429円
経常経費補助金収入	37,145,894円	事務費支出	5,842,238円
受託金収入	57,765,928円	貸付事業支出	170,000円
貸付事業収入	190,000円	共同募金配分金事業費	459,052円
介護保険事業収入	1,212,910円	助成金支出	150,000円
障害福祉サービス費等収入	158,530円	固定資産取得支出	0円
受取利息配当金収入	162円	積立資産支出	1,880,440円
その他の収入	203,272円	サービス区分間繰入金支出	0円
収入合計	97,486,696円	その他活動による支出	983,520円
		支出合計	97,466,683円

生活福祉資金(緊急小口資金)特例貸付のご案内

本会では、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯を対象に「緊急小口資金」の申請を受付しております。

貸付
限度額

原則として一世帯につき1回限り10万円以内

※世帯人数などの条件に該当する場合は20万円までの申請が可能です

返済
期間等

返済期間2年以内(据え置き期間は貸付から1年以内)、連帯保証人は不要、無利子

貸付限度額の条件、貸付に関する具体的な内容は、泊村社会福祉協議会(☎75-3761)にお問い合わせください。ホームページ(下記のアドレス参照)でもご覧になれます。

<http://www.tomarimura-syakyoku.or.jp/>

ボランティアの皆様から「マスク」のご寄付について



マスク作成の様子～茅沼婦人会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスク不足の状況が続いていますが、茅沼婦人会・渋井地区有志の皆さんから、手作りのマスク、合計140枚をご寄付いただきました。材料のさらし生地は、泊稻荷神社祭典委員会よりご提供を受けました。ご寄付いただいたマスクは、デイサービス・配食サービスの利用者全員に配布を行うとともに、泊小学校にも寄贈させていただき、感染の予防のため有効に活用させていただきました。茅沼婦人会・渋井地区有志ボランティアの皆様、泊稻荷神社祭典委員会様、誠にありがとうございました。

職員の動き

新規採用

スズキ サヤカ
訪問介護員：鈴木 明香
採用(4月1日付)



退職

ヤマダ ヨシエ
訪問介護員：山田 賢恵 退職(3月31日付)

新役員・評議員の紹介

就 任

シバヤ ツヨシ
評議員：澁谷 剛 就任(4月10日付)

タカハシ ヒデトシ
理 事：高橋 英俊 就任(6月18日付)

本会の 備品貸出について



泊村社会福祉協議会では、福祉器具やサロン等の行事で活用できる物品等を無料で貸出しております。貸出希望の方がおりましたら、本会までご連絡ください。希望貸出期間の重複・デイサービスでの使用などのため、貸出できない期間もありますので、予めご了承下さい。

貸出物品一覧表	数量
かき氷機	1
カラオケ機	1
車椅子	2
高齢者疑似体験セット	4
スカットボール	1
流しそうめんキット	1
ポケネット	1
4点杖	1
綿あめ機	1
輪投げ	1



ポケネット



カラオケ機